

おおくす

<校訓>

- 明るく
- 清く
- 正しく
- 強く

トン・トン トン

校長 伊藤 彰浩

2学期が始まり3週間が過ぎようとしています。この間も毎朝正門に立ち、登校してくる子どもたちとあいさつを交わしていますが、少しくましくなった子どもたちの様子を見て、頼もしく思っています。

学校では運動会の練習が順調に行われています。まだまだ暑い日もありますが、運動場に早めにテントを立てて日陰を確保したり、エアコンの効いた教室での練習を組み合わせたりして、熱中症対策をしながら進めています。保護者の皆様におかれましては、運動会当日のお子さんの頑張りに期待していきましょう。

さて、話は変わりますが、先日ある方からこんなことを聞かれました。

「校長先生、部屋に入るときノックの回数って何回が正しいか知っていますか？」
一瞬ドキッとしましたが「3回です」と答えました。たまたま知っていたので答えられました。ただ、自分の経験を振り返ってみても、高校受験を間近に控えた中学校3年生の時に初めて教えてもらったことは覚えていますが、その後は記憶がありません。本当に3回が正しいのかを調べたこともなかったのです。ちょうどよい機会でしたし興味もあったので、いろいろと調べてみました。すると、「ノックの回数は、国際標準マナーであるプロトコールマナーによって、状況に応じて正式な回数が定められていること。2回はトイレの入室確認用、3回は親しい相手用、4回以上は礼儀が必要になるオフィシャルな場所や初めて伺った場所用であること。現在では欧米でも3回に省略して行うことが多く、日本でも一般的には3回がよいとされていること。また回数だけでなく、3回なら1回目と2回目は空室確認、3回目は入室確認のように、それぞれのノックの意味があること」などが分かりました。

今回の出来事から、この歳になってもきちんとしたことを知らないことが多いなあと、ちょっと恥ずかしくなりました。子どもたちには、ふと疑問に思ったことや、ふだん当たり前に行っていることの原因などを自ら進んで調べる習慣を、ぜひ身に付けてほしいと思います。保護者の皆様には、お子さんと一緒に調べることで、お子さんの好奇心に火をつけていただけたら幸いです。

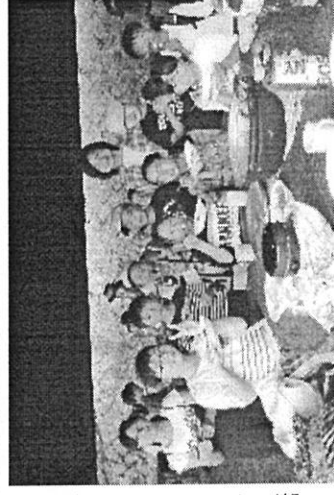
春の気持ちのよい季節は開けっ放しにしてあった校長室の扉ですが、今はエアコンを使用していて閉めている時があります。私のいる時なら、いつでも誰でも訪問は大歓迎です。

「トン・トン トン」と3回ノックして、気軽に入って来てください。



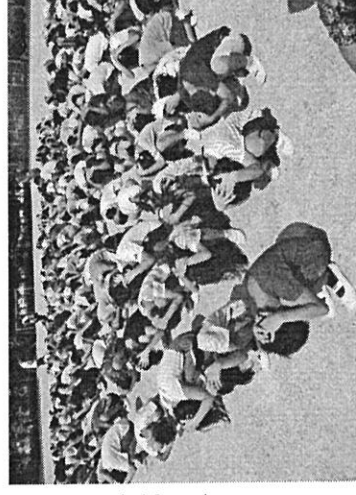
旭高原林間学校(5年生)

7月28日(日)～30日(火)の3日間、5年生は豊田市にある旭高原少年自然の家へ林間学校に行きました。1日目は、メタルスプーン作りと夜の集い、2日目は、カレー作りとハイキング、そしてキャンプファイヤー、3日目には体育館でのお楽しみ会と、思い出のはがきづくりをしました。仲間たちと協力して過ごした3日間で、心に残る思い出を作ることができました。



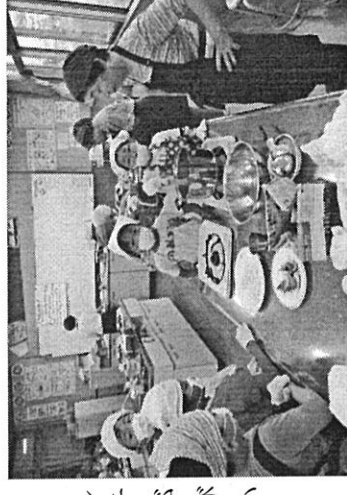
避難訓練

9月3日(火)、いつ来るかわからない地震に備えるため、避難訓練を実施しました。「これは訓練です。地震が発生しました。今やっていることをやめ、近くの机の下に入って脚を持ち、放送を聞きなさい」。緊張感の漂う中、てきぱきと避難する姿はとても立派でした。運動場では、シェイクアウト訓練を行い、身の守り方を確認しました。



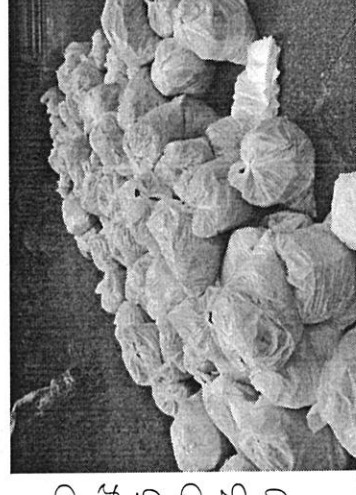
いちじくジャムづくり(3年生)

9月10日(火)、アグリ生活研究会の方をお招きして、3年生がイチジクジャムづくりに挑戦しました。イチジクを煮詰め始めると、家庭科室に甘酸っぱい良い香りが立ち込めました。「イチジクがこんなにおいしいなんてびっくりです」と、子どもたちからは驚きの声があがっていました。



親子草取り

9月12日(木)親子草取りを行いました。たくさんの方の参加のおかげで、学校の敷地内の雑草がかなりなくなり、とてもさっぱりしました。ご協力ありがとうございました。また、18日(水)には、シニアクラブの方々が正門付近の草取りをしてくださいました。いろいろなところで保護者や地域の方々にも、支えていただいております。



運動会について

9月28日(土)に運動会を行います。今年の運動会は、熱中症の予防を含めた健康面から、半日の予定で進めています。まず、オープニングセレモニーとして金管バンド部の演奏があり、その後開会式が行われます。入退場のし方を工夫したり、選手紹介を入場時に行ったりして時間をうまく使うようにします。

子どもたちの力いっぱい演技をご覧ください、思い出に残る楽しい運動会となることを期待しております。

